平成28年度を迎えて

理事長　　瀧上　茂

平成28年度の始まりにあたり、新生会では、国が進める地域医療介護総合確保法に基づいて施行される色々な制度改革を考慮し、中長期計画を策定しました。特に２０２５年に向け、持続可能な医療、介護、福祉を提供する為の地域医療構想のもと、医療機関の各病床機能の地域別必要量が設定され、我々医療機関は将来に向けた病棟機能の選択を迫られることになります。同時に、医療、介護、保健、予防および住まい等の生活支援を包括的に形成する為の地域包括ケアシステム構築作業が、医師会、行政等を中心として行われようとしており、積極的参画を行われなければなりません。新生会としても、これらを考慮した時、永続できる組織構築に向け、本年度はまさに正念場であると思われます。

これらの状況の中で、前三ヶ年に続き今回、中長期計画が検討されました。新生会は、豊後高田市およびその周辺地域の医療、介護、福祉および保健事業の参画に努めてきましたが、前述の国の進める新しい施策を十分に考慮し、将来の方向性を考えなければなりません。

特に、今後も予測される、少子高齢化、労働人口減少、被介護者増加、医療財政の緊縮化のもと、本年４月の薬価を含めた診療報酬は、マイナスの改定となり、かなり厳しい環境に対応しなければならないと思われます。

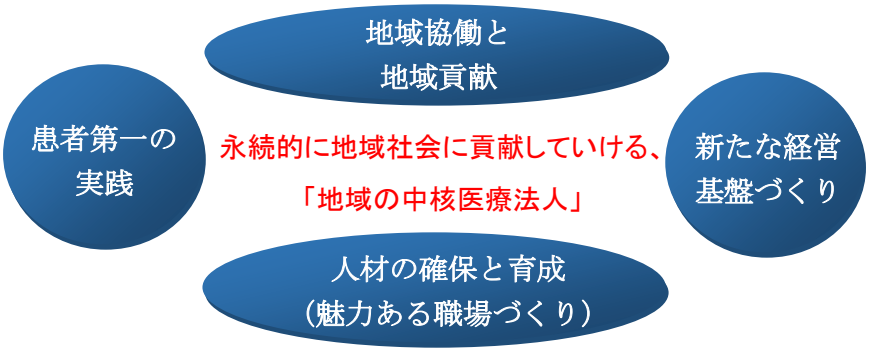
中長期目標及び重点課題は次の通りです。

1．患者第一の医療・介護の実践
　1）患者優先の医療・介護提供
　2）チームによる医療・介護の質の向上
2．地域協働と地域貢献
　1）地域包括ケアシステムの推進
　2）医師会・行政等の協働と連携
3．新たな経営基盤づくり
　1）地域医療を勘案した地域ニーズに対応できる診療体制構築
　2）将来を見据えた新しい組織づくり
4．人材の確保と育成（魅力ある職場づくり）
　1）人材確保と育成・登用
　2）活気ある、魅力的な職場づくり

以上を目標とし、今後も懸命にその作業に着手したいと思います。

永続的に地域社会に貢献していける、地域の中核医療法人
～　存在感と魅力ある組織へ　～

中長期経営ビジョンと、中長期的な経営目標（４つ）



平成28年度は、新生会にとって新しい1ページになることを願っております。

新年度ご挨拶

副院長　野柳　俊明

木々もすっかり芽吹き、新緑の葉が茂る季節となりました。

平素はひとかたならぬご厚情を賜り心から感謝申し上げます。新年度のご挨拶を申し上げます。

医療をとりまく環境には、なかなか明るい話題は出てきません、少子高齢化、財政逼迫に起因する社会保障費切り詰め、医療費削減。日々「ありがとう」「よくなった」と帰ってくれる患者さんの言葉だけが「ああ仕事しててよかったな」と実感させてくれます。

また春は、出会いと別れの季節でもあります。当院外科の有永信哉先生、大分大学皮膚科学教室の藤原作平教授が退任となりました。お二人の先生には在任中大変お世話になりました。厚く御礼申し上げます。特に藤原教授には「もっと頑張らんとあかんやんか！もっと論文書かなあかん」と暖かくも厳しい叱咤激励をいただきました。お二人の新たな門出が日々楽しく、知的好奇心を刺激するような毎日であることをお祈り致します。

皆様方もお忙しいとは存じますが、健康にはくれぐれもご自愛ください。

透析関連機器を全て更新

平成28年2月に透析関連機器を全て更新致しました。

更新した機器は、逆浸透精製水製造システム、透析液全自動溶解装置、透析液供給装置、多人数用透析装置（31台）、個人用透析装置（1台）、透析支援システム、透析液排水処理装置です。更新により、**透析液の清浄化や安全性の向上と全ての機器で血液透析濾過が対応可能となり透析の質の向上につながります。**

また、透析液製造室にネットワークカメラシステムを導入し異常の早期対応が可能となりました。

【透析液供給装置】

【透析液全自動溶解装置】

【多人数用透析装置】

病院機能評価　3回目の認定

昨年の10月に病院機能評価（3rdG:Ver1.1）を受審し、この度、認定の更新を致しました。

平成17年12月に初めての認定を受けてから3回目の認定となりますが、これからも地域に根ざし、安心・安全、信頼と納得の得られる医療サービスが提供できるよう努力してまいります。

ｻﾝｸﾞﾚｲｽ香々地看護部長　着任ご挨拶

ｻﾝｸﾞﾚｲｽ香々地
看護部長
東　京子

平成28年2月末よりサングレイス香々地の看護部長として着任いたしました。はじめての介護施設の勤務ですがスタッフが明るく、利用者様にも笑顔があり、海の見えるとても良いところです。ご存知のとおり介護施設を取り巻く現状は厳しいものがあります。スタッフのご家族、利用者様のご要望に応えんと頑張っている姿に感心しています。しかし、なかには燃え尽きて離職という道を選ぶかたも少なくないと聞きます。ご縁があってこの施設に勤めさせていただくにあたり地域の方々に「ここに入って良かった。」「ここでこれからも働きたい。」と言っていただけるような環境づくりができればと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。

消防署職員　病院実習

3月11日、豊後高田市消防署職員の方の病院実習が行われました。

大分県臨床工学技士会学術大会

優秀賞受賞

おめでとうございます

「標準化された
非侵襲的陽圧換気療法の導入を目指して」

臨床工学科の賀来なつ美さんが、平成27年11月29日に行われた大分県臨床工学技士会学術大会で優秀賞を受賞されました。演題名は「標準化された非侵襲的陽圧換気療法の導入を目指して」です。

受賞おめでとうございます。

風邪と病児

小児科部長
池内　真代

子どもは風邪をよく引きます。一口に風邪と言っても、熱が出たり、咳が出たり、吐いたり、下痢をしたりなど、症状は様々です。

生まれてから半年ほどは、おなかの中で母親からもらった免疫があり、ある程度は病原体から守ってくれますが、次第にその免疫は減っていきます。今度は子ども自身が、その病原体と戦うことで、免疫を作っていく必要があります。

特に、保育園に行き始めたばかりの子供は、初めて出会う病原体が多く、頻繁に風邪を引きます。

風邪を引くことは、決して悪いことではなく、成長の過程で必要なことなのです。もちろん風邪の中には、しっかりと治療する必要があるものもありますが、多くの風邪はゆっくり休養を取ることで自然に軽快していきます。その間は保育園、幼稚園、学校などは少しお休みです。

お家の方も一緒にお休みできたらいいのですが、必ずしもそうできない時もありますよね。そんな時、選択肢の一つとして『病児保育』という施設があるのをご存じでしょうか。

『病児保育』

病児保育では、子どもが病気の時に保護者の仕事やその他の都合により、自宅での保育が困難な場合に、一時的にお子さんをお預かりし、保育・看護を行います。市の委託を受け、当院で4月より病児保育施設『なないろ』がスタートします。

生後6ヶ月から小学校6年生までのお子さんで

① 豊後高田市に住民票がある子

② 保護者が豊後高田市で働いている子

が対象となります。宇佐市のお子さんも対象となりますが、市の事業のため、①②のお子さんが優先となります。

「熱があって学校に行けないけど、今日はどうしても仕事が休めない。どうしよう…」

「インフルエンザで今週ずっとお休みしなきゃいけないけど、そんなに長くはやすめないな。」

という時など、仕事をしている保護者の方が困った時も、

「上の子の参観日に、下の子が熱を出した。連れていけないな。」

という時など、仕事をしていない保護者の方が困った時も、もちろん利用できます。

詳しい利用方法については、お問い合わせ下さい。また、病児保育に関する疑問や、施設の見学の希望などもご相談ください。

病児保育室「なないろ」の竣工式を行いました

大分合同新聞（朝刊）　2016年(平成28年)3月27日　日曜日　地域　18

来月から高田中央病院

病児保育スタート

敷地内に専用室完成

豊後高田市新発の高田中央病院が4月から、病児保育室中の子どもを預かる「病児保育室「なないろ」」を始める。敷地内に病児保育室「なないろ」（約110平方メートル）が完成し、25日、現地で竣工式があった。

保育室内は明るい雰囲気で、感染症の子どもにも対応するため個室で区切った。

保育士7人と看護師1人が常駐し、受け入れ定員は6人。対象は市内在住または勤務する人の子ども（生後6カ月～小学校6年生）。利用時間は平日の午前8時から午後5時。利用料金は1日1500円～2千円。

病児保育は仕事や通院、冠婚葬祭などで忙しい保護者に代わって、子どもの保育と看護をする制度。市内では病気回復期の子どもを対象にした「病後児保育」は市健康センターなどで実施しているが、療養中の子どもを預かるのは初めて。

子育て支援に力をいれる市が同病院に協力を求めて実現。

同病院が空き施設を改修し、国と県、市が計400万円を補助した。竣工式で永松博文市長は「病院に心から感謝したい」と述べていた。

問い合わせは市子育て・健康推進課（☎0978・22・3110）へ。

市が協力求め実現　**個室で感染症に対応**

高田中央病院の敷地内に完成した「なないろ」。奥の部屋が病児保育室。25日、豊後高田市新発

中津新聞　【中津新聞社】大分合同新聞中津支局　0979-22-0309　FAX 22-7802

宇佐新聞　【宇佐新聞社】大分合同新聞宇佐支局　0978-32-0211　FAX 34-1060

豊後高田新聞　【豊後高田新聞社】大分合同新聞豊後高田支局　0978-24-3010

国東新聞　【国東新聞社】大分合同新聞国東支局　0978-72-0259　FAX 73-3012

姫島新聞　【姫島新聞社】大分合同新聞国東支局　0978-72-0259　FAX 73-3012

とことん地域密着　携帯でピッ！

3月25日（土）に、改修工事を終えたばかりの棟建屋内で竣工式を挙行いたしました。

竣工式には、事業の安全を祈願する神事に続き、豊後高田市の永松市長をはじめ多くの来賓の方にご列席いただき、温かい祝辞を頂戴いたしました。有難うございました。

※　同日の様子、病児保育スタートについては、3月27日（日）の大分合同新聞でも取り上げられました（地域面18頁）。

病児保育室 なないろ

4月6日からスタート！

ピンクの建物が目印です！

◆ 場　　所　　高田中央病院（南側駐車場に併設）

◆ 利用時間　　月～金　8時～17時30分

※ 土・日・祝日、8月15日、年末年始（12月31日～1月3日）はお休みです。

◆ 対　　象

市内に住所がある、または保護者が市内に勤務している生後6か月～小学校6年生までのお子様

◆ 料　　金

1日　1,500円、半日（5時間以内）750円

※ 市外在住で市内に勤務されている方は

1日　2,000円、半日（5時間以内）1,000円

■ 利用方法

- 事前に、利用登録書へ必要事項を記入して子育て・健康推進課または当院まで提出。
- 登録後、利用したい日の前日または当日に利用申請書を当院に提出。

※ 利用登録書及び利用申請書は以下の窓口、市ホームページに用意しています。

高 田 中 央 病 院　☎22－3745

子育て・健康推進課　☎22－3100

ケーブルテレビ出演

小児科の是松先生と池内先生が豊後高田市のケーブルテレビの番組に登場しました！

2月1日～3月14日、豊後高田市のケーブルテレビに小児科の是松先生と池内先生が出演されました。
いきいき元気アップ教室の中で1日3回、約10分の放送でした。

高田中央病院　小児科診察日

是松聖悟先生（月1回）・池内真代先生（月～金）

放送内容

子どもの感染症やアレルギーをもっと知ろう！

① 子供が熱を出した時、どうしたらいいんだろう

② インフルエンザと嘔吐下痢症
　どう気を付ければ良いのだろう

③ これってアレルギー？

この放送は、高田中央病院小児科で視聴する事ができます。
ご希望の方は、小児科スタッフにお気軽にお声をおかけ下さい。

有永信哉 先生 退任記念講演会

「高田中央病院と外科の21年」

高田中央病院で21年間ご尽力いただきました有永先生が退職されるにあたり、先生のご功績を記念し、退任記念講演会が3月19日に行われました。

外科のお話や、高田中央病院での思い出を振り返ったり、先生の人柄が溢れたあたたかい講演会でした。最後に涙の花束贈呈と全員での記念写真の撮影を行い、感動的な記念講演会となりました。

学会・勉強会報告（2016年1月～3月）

院内研修

H28.1.21、2.1、2.4
医療安全研修会
■「転倒・転落防止」
講師：第一三共株式会社医療環境担当　北村昌男
■「医療機器の安全使用」
講師：高田中央病院　臨床工学科科長　大塚隆伸
H28.2.18、2.22
院内感染対策講習会
■「当院の手指衛生の現状について
～ノロウィルスと手指衛生～」
講師：吉田製薬株式会社　中本好彦

院外研修

H28.1.9
■平成28年九大温研・生医研・別府病院外科同門会
「高田中央病院の20年を振り返って」
発表：医療福祉管理者　有永　信哉
H28.1.13
■大分県立看護科学大学　在宅看護論：認知症患者の看護（3年生）
講師：ものわすれ相談室　後藤　聡美
H28.1.23
■平成27年度豊後高田市看護連携強化フォーラム「一般病棟から介護療養病棟への看護の継続　～傾聴から始まるアセスメントとスタッフとの連携～」発表：ものわすれ相談室　後藤　聡美

院外研修

H28.2.6
■第38回　大分県看護研究学会
「化学療法試行中の患者の頭皮ケアの有効性」
発表：看護部　筌口　亜紀
■H28.2.17.22
宇佐市介護保険課 高齢者支援係　家族支援講座：上手な物忘れ外来の受け方　講師：ものわすれ相談室　後藤　聡美
■H28.2.26
大分市医師会看護専門学校　老年看護学演習：認知症高齢者の理解　講師：ものわすれ相談室　後藤　聡美
H28.2.28
■大分認知症カンファレンス 多職種分科会　「認知症という病気の告知を考える～～突然の告知を受けた高齢者男性の1例より～」
発表：ものわすれ相談室　後藤　聡美
H28.3.2
■中津市認知症ネットワーク研究会　見える事例検討会（ファシリテーター：聞き手）ものわすれ相談室　後藤　聡美
H28.3.5
■第33回大分県地域保健学会　「A一般病院における ものわすれ相談室の現状と課題」　発表：ものわすれ相談室　後藤　聡美
H28.3.13
■ﾚﾋﾞｰ小体型認知症ｻﾎﾟｰﾄﾈｯﾄﾜｰｸ大分　大分県内交流会・スタート研修「DLBSN大分について」　発表：ものわすれ相談室　後藤　聡美

高田中央病院の21年間を振り返って

有永　信哉

これから高田中央病院は豊後高田市の医療を担っていく覚悟で、そのためには外科を開設したいという依頼に応じて、現在の九大病院別府病院（九大生医研）から、平成7年4月に初めての外科部長として赴任して参りました。40歳でした。開設に伴い、全身麻酔器、手術器具、腹腔鏡手術器具などを一からそろえていきました。最初の半年間は一人でした。手術の際は九大病院別府病院からの応援をいただきながら行い、手術室スタッフや病棟スタッフ教育など少しずつ進めてきました。平成8年からは大分大学から常勤の外科医を派遣してもらえるようになって二人体制となり、緊急手術もできるようになってきました。それ以来現在まで外科診療に邁進してきました。私が主に行ってきたことは消化器外科および内視鏡診療、乳腺診療、抗がん剤治療、緩和ケアなどです。少し説明させていただくと

1．まず消化器外科について

手術室の記録をみると約一七五〇例の手術をしていました。最も多かったのは腹腔鏡下胆嚢摘出術でした。腹腔鏡下手術もH7年当初は胆石がほとんどでしたが、ヘルニア、虫垂切除、胃や大腸がん手術まで行うようになりました。また消化器内科が不在の頃は、内視鏡診断や治療を担っていました。

2．乳がんについて

乳がん検診にマンモグラフィーを導入し、うえお乳腺外科院長（当時は県病外科部長）の上尾裕昭先生に講演会や手術に来ていただき豊後高田市でも乳がん診療ができることをアピールしました。約80例の手術を行いました。

3．抗がん剤治療

私は抗がん剤との関わりが強く30年以上前から九大別府病院で抗がん剤の免疫能の及ぼす影響の研究を行っていました。最近どんどん新しい抗がん剤ができて、昔なら余命半年と言っていた大腸がんなどは2年、3年と生きられるようになってきました。めざましい抗がん剤の進歩に遅れないように副作用がないようにと行ってきました。うれしいことに職員の中からがん化学療法認定看護師をめざし、資格を取得してくれたナースも現われました。

4．緩和ケア

豊後高田市は高齢化が進み、また交通が少し不便なため別府、大分などでがん治療をされていても徐々に弱って通えなくなる方が多くおられます。そういう方々の受け皿として、またがん以外で亡くなる方も含めて、最期を穏やかに看取るのも病院の役割と思い、体と心の苦痛を和らげる緩和ケアをやってきました。幸い共感してくれるスタッフがいて緩和ケアチームとして看護師、介護士、薬剤師、栄養士、リハビリ士、ソーシャルワーカー、訪問看護師とともに、よりよいケアを目指して進めてきました。病院での看取りはもちろん、自宅で最期を迎えたい人は訪問看護師と連携して自宅での看取りも行ってきました。そうやっているうちに21年が経ってしまいました。長いようで終わってみると短い気もします。

現在、内視鏡、手術方法、放射線治療、抗がん剤、遺伝子診断・治療などいろんな分野で新しい治療法ができています。医師、看護師に遠慮せずに相談してください。何でも知っているわけではありませんが一緒にベストの治療を考えます。

また、自分はどんな終末期を迎えたいのか、少し考えてみてください。その希望を医師や看護師など医療スタッフに明確に言ってください。自宅で過ごしたい人、病院のほうが安心な人、最後まで治療を受け続けたい人、延命治療はしたくない人などなどスタッフはそれが叶うように考えます。またその希望は、家族にもきちんと伝えていてください。家族の承諾がなければ進みません。

最後に、患者さんやその家族、病院のスタッフ、地域の方々、その他多くの方々に支えられて21年過ごして来られたことを心から感謝しております。この場を借りて

心より　お礼申し上げます　ありがとうございました。

第８回 高田中央病院 TQM 発表大会

2／25

人から人へ
ツナガル・ツナゲル・笑顔の連鎖
～あったかいんだからあ～

第８回ＴＱＭ発表大会は歯止めを含め12サークルの発表が行われました。ＴＱＭ活動は、働きやすい職場をつくるために活動を行いますが、すべてのサークルが、結果を出せるわけではなく、発表にまでいたらない場合もあります。しかし、自分たちが改善のために取り組んだ試みは、発表だけではなく、必ず自分たちの職場に活かされるものだと思います。ちいさなことでも構いません、メンバーを集め、知恵を出し合い大きな活動にしていきましょう。次回も多数のエントリーをお待ちしています。

ＴＱＭ委員長　安藤　崇伸

こんなに職場が改善されました

	サークル名	部署	活動テーマ
取り組み演題	So　Move ～総務部～	経理・庶務課	離れていても、つながっている ～院内 IT 化の推進に向けて～
	カンジャ up ～結果にコミットする～	医事課	患者離れを防ごう！
	安心して下さい、 出来てますから	４階病棟	仕事にハマるツボ押さえました
	スッテン、コロリン どうしてですのん！！	リスク委員会	転倒転落の減少を目指して
	快適ビフォーアフター	２階病棟	働きやすい、使いやすい環境作り
	SAN，SAN，SAN３組	在宅支援部	介護報酬改定への取り組み
	スマイリーエンジェル	リハビリ	接遇の改善・人間関係の改善
	湯けむり美女帯	３階病棟	いい湯だな～
	笑顔・安らぎ委員会	サングレイス	入所者の QOL 向上を目指す
歯止め演題	白ネコヤマト	透析室	透析室の災害対策
	〈小田藩〉待ち時間は もうかんべえしてよ	医師作業補助 外来・医事課	整形外科外来の待ち時間短縮と 満足度の向上
	わかった！できる！ コラボって救急	外来	夜間のチーム連携で救急 患者のお断りを減らそう

最優秀賞

３階病棟「湯けむり美女帯」

活動内容

入浴介助を週２～３回実施しているが、リハビリや点滴と重なり、ムダな動きが多かったため、ムダがなく快適な入浴サービスが提供できればと考え、このテーマに取りくみました。

患者様に、気持ちよく入浴していただけるように、入浴時間が、リハビリや点滴処置に重ならないよう調整し、スタッフ１人１人に意識づけを行いました。

この活動の成果は何ですか？

成果①
入浴時間を明確にした事で、患者様が時間を気にせず、リハビリに集中して取り組めるようになりました
成果②
リハビリ、看護補助者、看護師のカンファレンスにより、本人経過に適した入浴方法ができるようになってきました
成果③
未入浴者の把握ができるようになりました
成果④
処置や点滴の２度手間やロス時間も少なくなりました
成果⑤
スタッフの意識付けができ他職種との連携がとれるようになりました

今後も、患者様に気持ちよく入浴していただけるようにがんばっていきたいです。

優秀賞

「SAN，SAN，SAN３組」
在宅支援部
介護報酬改定への取り組み

３位

「笑顔・安らぎ委員会」
サングレイス香々地
入所者の QOL 向上を目指す

サングレイス
香々地から
初エントリー

看護研究発表会

1/19

よりよい看護を
目指して

1年間の集大成

◇ 発　表　者 ◇

◇「低流量酸素投与時における加湿の必要性を考える」　２階病棟　宮崎　葵
◇「化学療法施行中の患者の頭皮ケアの有効性
～ケア介入による患者の満足度の向上～」　外　来　筌口　亜紀
◇「手指衛生の実施率が低い要因をさぐる」　３階病棟　中島　美郷
◇「耐圧分散マットレス選択と知識の関係性
（知識調査の分析から見えてきたこと）」　４階病棟　奥村　幸恵

27年度の看護研究発表会は、４題の発表がありました。
看護実践の場で行き詰った事や疑問に思った事に対して、何らかの解決策を見出したいとの思いから、各部署１年間研究に取り組んできました。
忙しい業務の中での取り組みを労い、病院から優秀賞と参加賞が今年度より贈られることになりました。優秀賞は外来看護師の筌口亜紀さんが選ばれ、その他の発表者の方には参加賞が贈られました。充実した内容の研究発表でとても有意義な会となりました。
発表者の皆様、お疲れ様でした。

教育委員会　木本えみ子

優秀賞

「化学療法施行中の患者の
頭皮ケアの有効性
～ケア介入による
患者の満足度の向上～」

外来　　筌口　亜紀

がん化学療法中の患者の頭皮ケアの有効性について、看護研究を行いました。
この研究を通して、認定看護師として何が必要なのかを改めて考えるよい機会となりました。
そして、患者との信頼関係を築き最後まで治療を支える事ができた事が、一番大切な成果です。
これからも患者に合ったケアを考え実践し続けていきたいと思います。

踏み出す勇気、つながる命
献血キャンペーンご報告

高田中央病院では年に２回、献血キャンペーンを実施しています。
今回も豊後高田ライオンズクラブを中心に、献血にご協力いただきましたのでご報告します。

平成28年３月25日(金)	献血を申し込まれた方	25人
今回の献血状況	献血できた方	22人
	献血できなかった方	３名

今後とも、献血事業にご協力の程よろしくお願いいたします。

看護・介護を語る会

平成28年3月29日（火）18時から、病院3階の研修室で「看護・介護を語る会」が開催されました。小田院長、瀧上事務長、一宮看護部長が参加してくださいました。発表者4人は、「自分の体験の中から学び得た思いを大事にし、これからの看護・介護に活かしていきたい。」という熱い思いを語ってくれました。そして参加者は、その語りを自分の立場に置き換えて、うなずいていました。今年も素晴らしい語る会でした。

4階病棟師長　峰松　恵美

発　表　者

❀「心に寄り添う看護」
外来看護師　　河野　みゆき

❀「患者・家族に寄り添う看護」
2階病棟看護師　河野　照代

❀「私が看護師を続ける理由」
3階病棟看護師　矢野　久美子

❀「本人、家族の思いにこたえられる介護士を目指して」～父の死を経験して～
4階病棟介護士　岡崎　文枝

本人、家族の思いにこたえられる介護士を目指して
～父の死を経験して～

4階病棟　岡崎文枝

私の父親は3年前末期の肺癌の為、わずか14日間の入院の末この世を去りました。口数の少ない頑固な父親でしたが、孫にはあまい優しい父でした。

15年程前に事故で怪我をしてからは、週2回のリハビリに自ら車を運転し病院へ通っていました。そんな父が亡くなる2か月程前の6月、「血圧が低くてリハビリが出来なかった。」といった事がありました。7月に入り私に「病院まで連れて行ってくれ。」と頼まれるようになり、2、3度病院へ連れて行きました。それ以降、一気に食欲がなくなり、体力が落ち、すぐに入院となりました。そして末期の肺癌・余命1か月点滴のみで他には何も出来る事はないと告げられました。突然の事に母は、「こんだけ病院に来よんのに、なし今まで分からんかったんやろうか」と嘆いていました。

入院して2日目の事です。私に「俺はもう死ぬるんかのお。家に帰ろうかのお」と言いました。家に連れて帰れないかと病院側と話もしましたが、病状の事を考えるととても危険な事だと言われました。毎日顔を見に行く事しか出来ませんでした。点滴を抜かないようにと両手にミトンをはめ不自由にしていました。面会の時は外してあげてましたが、それもわずかの時間でした。

入院から2週間経った日の朝、病院から急変の知らせがあり駆けつけた時かろうじて呼吸はありましたが、反応はありませんでした。母も何度も呼びかけましたが、目を開けることはありませんでした。私もこの仕事をしていて同じような場面を何度か経験していましたので、状況は何となく感じていました。間もなく父は息をひきとりました。家族に看取られてとは思いつつ、父は一人で逝ってしまった、逝かせてしまったという思いがしてなりませんでした。どうしてもう少し早く病状に気づいてあげられなかったのか、したい事はなかったのか、会いたい人がいたんじゃないか、聞く事も出来ず後悔の念でいっぱいでした。

私は、この体験から「抑制」というものの意味を考えるようになりました。事故を防ぐ為には大切な事だという事もよく分かります。でも抑制をされている父の姿、その姿を見る家族のどうしようもない思いも知りました。近頃の療養病棟では、最期を迎える方が増えてきています。患者さんの表情、状態、そして少しの変化も見逃さない、患者さんからのサインをキャッチ出来る目と心が必要と感じています。本人や家族の納得出来る安らかな「死」を迎えられるよう、患者さんや家族の支えとなり、寄り添える介護を目指していきます。

ナースステーションから「わはははは」と笑い声が聞こえてきました。今から夜勤業務に入るナースが来て「あー今日も地獄やな」と言う声が聞こえてきました。それを聞いて「何がおかしんか、何を笑いよんか。何が地獄かこっちの方がよっぽど地獄や。」手術を終えてドレーンが入り両手を抑制されていた母から発せられた言葉が忘れられません。

ものわすれ相談室便り

●高齢者等の行方不明者捜索模擬訓練を終えて●　　ものわすれ相談室　後藤聡美

「高齢者等の行方不明者捜索模擬訓練」が、豊後高田市で２月 24 日（水）に行われました。高田中央病院は実際の捜索隊ではありませんが、協力機関として SOS ネットワークから行方不明者の情報が入ってきたときに、病院内（在宅部門も含め）でどれくらいの早さで各部署に情報が流せるかを計測しました。

訓練があった時間帯は、朝の 8:30 から。病院は、外来患者さんの受付や診察の準備等で一番忙しい時間帯です。何時その情報が入ってくるか、スタッフは誰も知りません。その状況下、行方不明者情報の FAX が届きました。結果、約 30 分で各部署への情報配信が可能でした。ここに至るまで、誰がどのようなルートで情報発信するか事前に院内フローを作成し体制を整えましたが、実際の現場で働いているスタッフ個々までタイムリーに情報発信するにはどうすればよいか、対象者の写真を受け付ける窓口を数個準備した方が、より早く情報伝達できるのではないか等の課題も明確になりました。

SOS ネットワークの協力機関として、地域のみなさまが安心して暮らせる地域つくりの一助になれるよう、今後も努力していきたいと思います。

【レビー小体型認知症サポートネットワーク大分】のご紹介

小阪憲司先生

レビー小体型認知症を発見された

平成 28 年 3 月 13 日（日）、大分市のコンパルホールで「レビー小体型認知症サポートネットワーク大分（DLBSN 大分）」が設立されました。DLBSN は、大分を含め全国で 11 カ所設立されています（DLBSN のホームページ参照）。今後も、全国展開していきます。

設立日は、今や第二の認知症といわれるレビー小体型認知症を発見した小阪憲司先生を横浜からお招きし、午前中は交流会、午後は小阪先生の講演会を行いました。参加者は、午前中の交流会にレビー小体型認知症で悩んでいるご本人、ご家族等が 17 名、午後の講演会は医療・介護職等約 130 名の方々が来て下さいました。皆さん、病気の理解やケア方法等に悩み、来て下さっていました。今後もそれに応えられるような組織を目指し、活動を行っていく予定です。

顧問医の吉岩あおい先生（大分大学医学部付属病院 総合内科・総合診療科／当院 総合診療 医師）、協力者の三重野英子先生（大分大学医学部看護学科 実践看護学講座老年看護学領域 教授）、その他協力者メンバーと共に頑張っていきますので、よろしくお願い致します。

DLBSN 大分代表 後藤聡美

事務局：高田中央病院（ものわすれ相談室）

小阪憲司先生の講演会の様子

4F病棟

ひなまつり

誕生日会とひな祭り

担当　大窪・新田

3月9日（水）に4階病棟にて誕生日会とひな祭りを行いました。3月の誕生者は3名で、皆でハッピーバースディを歌った後、プレゼントを贈りました。ひな祭りでは、音楽に合わせて男女に別れてボール送りをしました。音楽が止まった時にボールを持っている入所者におひな様とお内裏様になってもらいました。ペアになって記念撮影を行い、参加したご家族の方も楽しんでくれていました。

4階病棟では、毎月第2水曜日の10時30分からレク祭りを行っています。季節に応じて色々な催しものをして入所者に季節を感じて頂いております。

菜の花

節分行事

職員扮した見事な赤鬼・青鬼っぷり

担当　三藤　忍

菜の花では2月5日、6日に節分行事を行いました。午後からのレクリエーションで節分の由来、恵方巻についてお話をした後、職員扮した赤鬼・青鬼が太鼓の音に合わせて登場しました。利用者様に豆のかわりにお手玉で鬼退治を行ってもらいました。職員の見事な鬼っぷりに、利用者様も他職員も感激し「楽しかったわ～」という声があちらこちらで聞かれました。豆（お手玉）を投げて、たくさん笑って邪気払いできたのではないでしょうか。

何よりも利用者様の笑顔が印象深く、一足早い春が来たと感じられるほど賑やかで楽しい時間を過ごすことが出来ました。

サングレイス香々地

サングレイス香々地・デイケア合同元旦祭

担当　野上・江藤・高橋

去る1月7日(木)、香々地別宮八幡の神官さんである進藤さんをお迎えしデイケアフロアにて、入所者・通所者・職員一同で元旦祭を行いました。

祭壇を前に厳粛な雰囲気の中、宮内施設長を筆頭に、役職者・入所者・通所者の各代表の方達が玉串奉典を行い、この一年の安全と健康を祈願し参拝しました。

栄養科だより

三大栄養素について

栄養科　是永　浩司

栄養素の中でもとりわけ重要とされるものが、三大栄養素です。
三大栄養素とは、糖質、脂質、蛋白質であり、今回はその三大栄養素について紹介します。

糖質

穀物等に多く含まれている

エネルギー化するのがとても速い栄養素。体内で分解されると、脳や神経系へのエネルギー源となります。

【不足すると…】

肝臓に蓄えられた糖質や筋組織を分解する事となります。

【摂りすぎると…】

体内で脂肪になり肥満の原因となります。

栄養素にはそれぞれ役割があります。摂らなくても、摂り過ぎてもいけない三大栄養素。日々の食事で、特定の栄養素の過不足が無いよう心がけていきましょう。

脂質

油に多く含まれている

しもふり肉・ベーコン・アボガド等

エネルギーと水分を体内に貯蔵する供給源。糖質よりもエネルギー量が高く、体内への貯蔵に適しています。また、エネルギーに変化するときに水を生み出すため、水分の貯蔵にも一役買っています。他にも体温の保持、内臓を守るためのクッション、細胞膜の材料になったりと様々な役割があります。

【不足すると…】

やせてしまうばかりか、細胞膜がもろくなり、内出血が起こりやすくなります。

【摂りすぎると…】

肥満や生活習慣病の原因になります。

蛋白質

肉、魚、大豆、卵・乳製品に多く含まれている

人間の体を形づくる栄養素。皮膚、筋肉、内臓、髪、爪まで、体を構成する全てのものをつくる材料となります。他にも体内でエネルギーをつくるための必要な酵素となったり、免疫抗体となり抵抗力をつけたりと、体の働きを調整する役割の多くを蛋白質が引き受けています。

【不足すると…】

細胞がつくれず新陳代謝が衰え、免疫力の低下も引き起こします。

【摂りすぎると…】

余剰な蛋白質は体外へ排出され、その際に腎臓に負担をかけます。

医療法人新生会 高田中央病院　診察医師及び受付時間のご案内

平成28年4月1日～

TEL 0978-22-3745

特別診療		
	肝臓外来	寺尾名誉教授（毎週）月曜日/（月3回）土曜日
	代謝内分泌外来	衛藤教授　（2ヶ月に1回）土曜日
	小児科外来	是松教授　（月1回）土曜日
	総合診療外来（物忘れ・認知症外来）	吉岩講師　（月2回）土曜日
	ヘリコバクター・ピロリ菌外来	山岡教授　（月1回）土曜日

※特別診療を受診希望の方は予約が必要です。お申し出下さい。

●受付時間　午前8:30～12:30（木・土は12:00まで）　午後2:00～5:30（一般内科のみ）

内科		月		火		水		木		金		土	
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
一般内科		瀧上 山本	手島	坂本 手島 永松 時枝	永松	瀧上 坂本 永松	宮内	瀧上 藤岡 三重野	休診	手島 堤	堤	瀧上 小柳（第3週）	休診
専門外来	循環器内科			手島 鬼木					休診	手島 樋口		手島 （第2・4週）	休診
	呼吸器内科	三重野				三重野		三重野	休診			三重野 （第1・5週）	休診
	消化器内科	永松	藤岡	永松 水上	水上	藤岡 首藤	首藤	藤岡 永松	休診	岡本 永松	藤岡 岡本	永松	休診
	ピロリ菌外来	藤岡		藤岡 瀧上		藤岡		藤岡	休診	藤岡（1・3週） 瀧上（2・4週）		瀧上 山岡（月1回）	休診
	肝臓内科	寺尾		坂本		坂本			休診			寺尾 （月3回）	休診
	糖尿病内科	斉藤	斉藤	斉藤	斉藤	斉藤	斉藤	斉藤	休診	斉藤	斉藤	斉藤	休診
	神経内科	軸丸						姫野	休診				休診
	血液内科							佐分利	休診				休診
	リウマチ膠原病内科						大塚（1・3週） 久本（2・4週）		休診				休診
	禁煙外来		三重野 瀧上 14時～16時					藤岡 瀧上 10時～12時	休診				休診

●受付時間　午前8:30～12:30（木・土は12:00まで）　午後2:00～5:30

消化器疾患内視鏡センター	月		火		水		木		金		土	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
	永松 藤岡	永松 藤岡	水上 藤岡 圓福	水上 圓福	首藤 藤岡	首藤	永松 藤岡	休診	岡本 藤岡	岡本 藤岡	永松 山岡 （月1回）	休診

●受付時間　午前8:30～12:30（木・土は12:00まで、火・土は予約のみ）　午後4:30～5:30

整形外科	月		火		水		木		金		土	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
	小田	小田	阿部	手術	小田	小田	小田	休診	小田 樽角	小田	阿部	休診

●受付時間　午前8:30～12:30（火）/8:30～12:00（土）　午後2:00～4:00（火）

外科	月		火		水		木		金		土	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
	休診	休診	圓福	圓福	休診	休診	休診	休診	休診	休診	九大別府 （乳腺）（月2回）	休診

●受付時間　午前8:30～12:30（木・土は12:00まで）
（月～金、新患の方は10:30まで）　※・・・急患の方はこの限りではありません。

泌尿器科	月		火		水		木		金		土	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
	江本	休診※	江本	休診※	江本	手術	江本	休診	羽田	休診※	大分大学	休診

●受付時間　午前8:30～11:30（月・水・金）

眼科	月		火		水		木		金		土	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
	大分大学	休診	休診	休診	大分大学	休診	休診	休診	大分大学	休診	休診	休診

●受付時間　午前8:30～12:30（木・土は12:00まで）　午後4:00～5:30

皮膚科	月		火		水		木		金		土	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
	野柳	野柳	大分大学	休診	野柳	野柳	野柳	休診	野柳	野柳	野柳	休診

●受付時間　午前8:30～12:30（水・木は12:00まで）/9:00～11:00（土のみ）　午後2:30～4:00/3:00～4:00（水のみ）

小児科	月		火		水		木		金		土	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
	池内	池内	池内	池内	池内	健診 午後3時まで	池内	休診	池内	池内	大分大学	休診

画像診断センター（放射線科）	月		火		水		木		金		土	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
		道野	道野	道野	道野	道野		道野	大分大学	道野	道野	